

決算対策・M&A後に効く！

オペレーティングリース活用法

「今期、利益が出すぎた……」

そんなクライアントに、提案できていますか？

オペレーティングリースを活用することで、初年度に70～95%の損金計上が可能となり、課税の繰延べを図ることができます。本セミナーでは、制度の仕組みからクライアントへの提案方法まで、実例を交えて分かりやすく解説します。

講義の主なポイント

- | | | | |
|----|--|----|--------------------------|
| 01 | なぜ初年度に70～95%損金になるのか
オペレーティングリースの基本的な仕組み | 02 | 提案すべきクライアントの見極め方 |
| 03 | 出資条件1,000万円からの考え方と、商品
選定のポイント | 04 | 短期型リースの活用方法 |
| 05 | 実体験に基づく成功事例と注意点 | 06 | メリットだけでなく、リスクや留意点も
解説 |



講師

真宗 宏至 氏

株式会社ヘクセンハウス / 真宗宏至税理士事務所

事業承継士 / 税理士 / 認定M&A支援機関

30年にわたり製造業を経営した後、M&Aにより事業を譲渡。その際、自らオペレーティングリースを活用し、事業譲渡益の繰延べを実現した経験を持つ。経営者、税理士、事業承継士という3つの視点から、「現場で本当に使える提案」にこだわった支援を行っている。

具体的なオペレーティングリースの活用事例

株式会社FPG 東京営業本部 東京営業2部 中西 沙和 氏

日時 2026年10月30日（金） 18:00～19:30

会場 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 会議室

参加費 2,000円（税込） ※懇親会にご参加の場合は別途 6,000円（税込）

お申込 <https://forms.gle/UtcQ6jtbSCBfmX4UA>

定員30名（先着順） / 事業承継士 更新ポイント3P / FP協会 継続教育1.5単位（相続・事業承継設計）



申込用QRコード